

和歌山市内におけるインフルエンザ及び

新型コロナウイルス感染症の状況について

和歌山市の感染症発生動向調査では、インフルエンザが今シーズンは12月初旬から散発的に少数の報告がありました。

しなしながら、年明け2023年第1週の定点からの報告数が105件と増加し、定点あたりの患者数が7.00になり流行の目安(1)を超え、流行に近づきつつある水準になっています。ウイルスサーベイランスでは大半がA/H3(香港型)が検出されています。

また、新型コロナウイルス感染症についても12月下旬から急激に増加しています。

《インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症の状況》

2022-2023 シーズン 1週間あたりの状況		インフルエンザ 《15 定点機関からの報告》		新型コロナウイルス感染症	
		報告数	定点あたり	登録患者及び届出数の合計患者数	届出患者 (65歳以上等)
49週	12/5 ~ 12/11	2	0.13	2410	542
50週	12/12 ~ 12/18	1	0.07	3117	575
51週	12/19 ~ 12/25	1	0.07	3825	657
52週	12/26 ~ 1/1	4	0.27	3941	768
1週	1/2 ~ 1/8	105	7.00	4627	953

新型コロナウイルス感染症の流行のピークとインフルエンザの流行が重なる可能性もありますので、今後のサーベイランスの動向にご留意ください。